

2025年度 (2025年4月～2026年3月) 決算補足説明資料

2026年5月14日

西日本鉄道株式会社
(コード番号 9031)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

目次

	ページ
1 .連結決算概要	1
連結経営成績、連結の範囲	
2 .セグメント別損益	2~8
セグメント別損益状況、数量情報	
3 .連結財政状態	9
4 .連結キャッシュ・フローの状況	10
5 .2026年度連結業績予想	11~13
セグメント組替え、セグメント別損益予想	

1. 2025年度 連結決算

《 全体損益等 》

営業収益	ヒノマル株式会社を中核とするヒノマルグループを連結子会社化したことに伴う「その他」における農業関連事業の寄与や、不動産業における賃貸事業での「ONE FUKUOKA BLDG.」の開業（2025年4月）等により、増収
営業利益	物流業における国際物流事業や不動産業における住宅事業で粗利が増加したこと等により、増益
経常利益	持分法適用会社である大名プロジェクト特定目的会社での信託受益権の一部売却や福岡国際空港株式会社での利益の増加等により、持分法による投資利益が増加したことなどもあり、増益
親会社株主に帰属する 当期純利益	不動産流動化での信託受益権の売却による固定資産売却益の増加や、政策保有株式の売却による投資有価証券売却益の増加などもあり、増益

(単位：億円)

	2025年度	2024年度	増減	率(%)	主な増減内容
営業収益	4,742	4,435	307	6.9	(+) 農業関連 87 (ヒノマルグループ連結子会社化)、賃貸 59 (ONE FUKUOKA BLDG.開業)、国際物流 52 (為替、取扱高増)、ホテル実質 47 (客室単価上昇)、住宅 44 (マンション販売単価増)、ストア 14 (既存店舗好調)、鉄道 13 (需要回復) (△) 建設関連 △9 (受注減)、運輸関連 △4、ICカード △2
営業利益	302	267	36	13.3	(+) 国際物流 21 (粗利増)、住宅 12 (粗利増)、賃貸 7 (粗利増)、農業関連 4、ホテル 3 (粗利増)、金属リサイクル 3 (粗利増) (△) バス △5 (費用増)、鉄道 △4 (費用増)、ICカード △1
経常利益	372	287	85	29.5	(+) 持分法投資損益 47 (当期 55、前期 8)、業務支援料 10 (当期 13、前期 3) (△) 支払利息 △6 (当期 △33、前期 △27)、為替差損益 △4 (当期 2、前期 6)
親会社株主に帰属する 当期純利益	322	208	113	54.5	特別損益 68 (固定資産売却益 45 [当期:信託受益権]、投資有価証券売却益 31 [当期 55、前期 23])
※営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、1977年度に連結決算が導入されて以来、過去最高					
事業利益	369	284	85	29.9	(事業利益 = 営業利益 + 事業投資に伴う受取配当金・持分法投資損益等)
EBITDA	610	486	124	25.6	(EBITDA = 事業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])
設備投資	350	618	△ 268	△ 43.3	

《 連結の範囲 (期末) 》 連結子会社 84社 (増加 7社、減少 △ 4社)、持分法適用会社 47社 (増加 9社、減少 △ 3社)、持分法非適用会社 6社 (増加 1社)

2. セグメント別損益

対前年比較

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2025年度	2024年度	増減	率(%)	2025年度	2024年度	増減	率(%)
運 輸	83,172	80,940	2,231	2.8	4,055	4,979	△ 924	△ 18.6
不 動 産	95,010	87,777	7,232	8.2	11,624	9,736	1,887	19.4
流 通	73,971	71,981	1,990	2.8	670	654	16	2.4
物 流	153,012	148,023	4,988	3.4	6,080	3,849	2,231	58.0
レ ジ ャ ー ・ サ ー ビ ス	59,088	52,717	6,371	12.1	6,371	5,932	438	7.4
そ の 他	38,319	30,956	7,363	23.8	2,571	2,364	207	8.8
調 整 額	△ 28,417	△ 28,901	483	-	△ 1,163	△ 861	△ 302	-
合 計	474,156	443,495	30,660	6.9	30,210	26,655	3,554	13.3

運輸業

鉄道事業で需要の回復などにより旅客人員が増加し、増収

バス事業でダイヤ改正による減便などでの減収の一方、インバウンド需要の増加や「ONE FUKUOKA BLDG.」の開業効果などもあり

高速バスの需要が回復し、増収

待遇改善による人件費の増加などにより、減益

(単位：百万円)

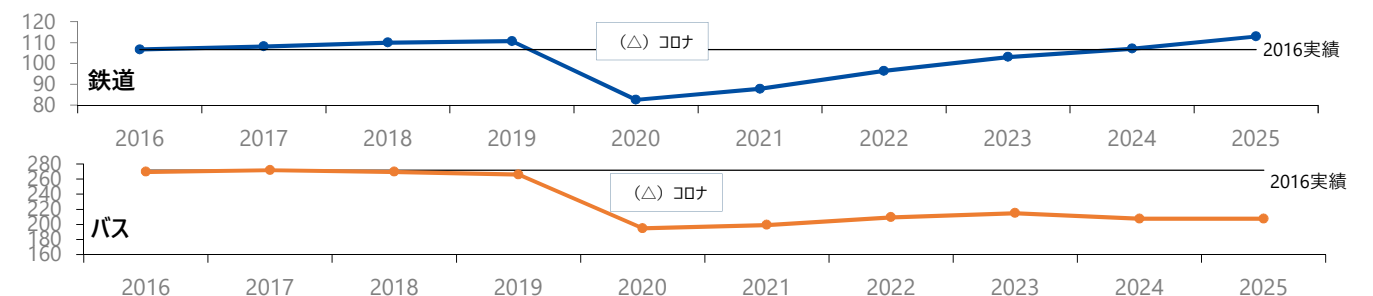
	2025年度	2024年度	増減	率(%)	主な増減内容	
営業収益	83,172	80,940	2,231	2.8		
鉄道	23,866	22,595	1,270	5.6	(+) 旅客人員の回復(定期外・定期)	
バス ※2	56,317	55,846	471	0.8	(+) インバウンド需要増、ONE FUKUOKA BLDG.開業効果	
(※1実質)	(53,229)	(52,388)	(840)	(1.6)	(△) ダイヤ改正による減便	
他 ※2	13,228	13,667	△439	△3.2	(△) 運輸関連	
消去	△10,239	△11,169	929	-		
営業利益	4,055	4,979	△924	△18.6		
鉄道	1,828	2,223	△395	△17.8	(△) 費用増(人件費・減価償却費・動力費増)	(+) 増収
バス ※2	2,207	2,675	△467	△17.5	(△) 費用増(人件費・減価償却費増)	(+) 増収
他 ※2	305	389	△84	△21.6		
消去	△285	△308	23	-		
※1 実質…事業内部取引を除く						
※2 従来、「運輸業」の「他」に含めていた北九西鉄交通(株)(旧社名：北九西鉄タクシー(株))は、タクシー事業を終了したため、当連結会計年度の期首より主要な事業となる「バス事業」に変更しています。 なお、前連結会計年度については、組替えを行っています。						
EBITDA	11,949	12,031	△82	△0.7	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	
設備投資	10,857	9,332	1,525	16.3		

旅客人員

(単位：百万人)

	2025年度	2024年度	増減	率(%)
鉄道	112	107	5	5.5
定期外	49	46	3	6.4
定期	63	60	2	4.7
バス ※2	207	207	0	0.0
定期外	118	118	△0	△0.0
定期	89	88	0	0.0

旅客人員推移 (百万人)



不動産業 賃貸事業で「ONE FUKUOKA BLDG.」の開業（2025年4月）などにより、増収
住宅事業で分譲マンション「ガーデングランデ横浜戸塚」等の販売や、前期に比べ販売単価の上昇などもあり、増収・増益

(単位：百万円)

	2025年度	2024年度	増減	率(%)	主な増減内容
営業収益	95,010	87,777	7,232	8.2	
賃貸	38,727	32,841	5,885	17.9	(+) ONE FUKUOKA BLDG.開業
住宅	48,022	43,606	4,416	10.1	(+) マンション(販売単価増)
その他不動産	16,175	16,255	△80	△0.5	(△) 受注減
消去	△7,915	△4,926	△2,988	-	
営業利益	11,624	9,736	1,887	19.4	
賃貸	6,437	5,693	744	13.1	(+) 粗利増
住宅	4,871	3,692	1,178	31.9	(+) マンション(粗利増)、戸建(費用減[人件費・諸税・広告宣伝費減])
その他不動産	697	639	58	9.1	
消去	△382	△288	△93	-	
EBITDA	21,326	17,305	4,020	23.2	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])
設備投資	12,621	39,617	△26,995	△68.1	前期：ONE FUKUOKA BLDG. (2024年12月竣工、2025年4月開業)

分譲販売区画数

(単位：戸、区画)

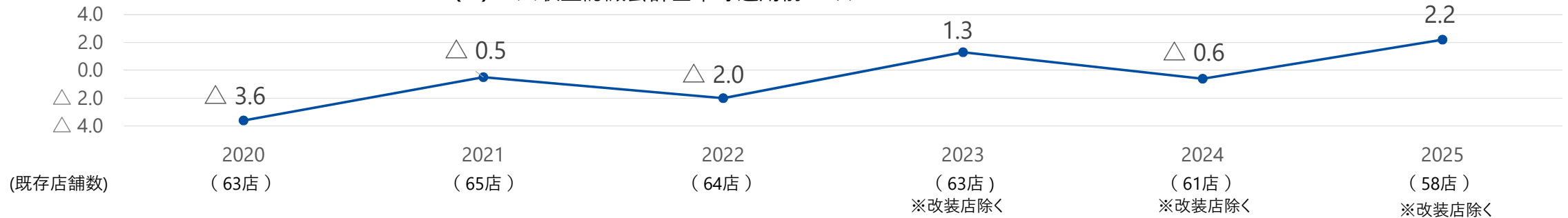
	2025年度	2024年度	増減	率(%)	摘要
合計	852	885	△33	△3.7	
マンション	660	695	△35	△5.0	〈当期〉ガーデングランデ横浜戸塚、一棟売却賃貸マンション
〔うち一棟売却賃貸マンション〕	(151)	(149)	(2)	(1.3)	〈前期〉一棟売却賃貸マンション、ウエリス八千代村上
戸建	186	175	11	6.3	
リノベーション	6	15	△9	△60.0	

流通業 ストア事業で沿線店舗をはじめ既存店売上が増加したことや改装店舗の寄与などにより、増収
生活雑貨販売業で既存店売上の増加に加えて「イオンモール大牟田店」の開業（2025年10月）などにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2025年度	2024年度	増減	率(%)	主な増減内容	
営業収益	73,971	71,981	1,990	2.8		
ストア	67,360	65,927	1,433	2.2	(+) 既存店(沿線店舗好調)、改装店(当期：天神店、前期：砂津店) (△) 閉鎖店(前期：竹下店、三苦店、香椎照葉店)	
生活雑貨販売	6,611	6,054	556	9.2	(+) 既存店売上増、イオンモール大牟田店開業 (△) 閉鎖店(当期：西新店、前期：広島店)	
消去	△0	△0	0	-		
営業利益	670	654	16	2.4		
ストア	529	588	△58	△10.0	(△) 費用増(運営費・人件費増)	(+) 粗利増
生活雑貨販売	317	257	60	23.6	(+) 粗利増	(△) 費用増(人件費増)
消去	△177	△191	14	-		
EBITDA	1,708	1,604	103	6.5	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	
設備投資	1,744	1,105	638	57.7		

【参考】ストア 食品スーパー-既存店売上 対前期比推移(%) ※収益認識会計基準等適用前ベース



食品スーパー-既存店：当該年およびその前年のいずれにも営業していた店舗を対象。また、年度の途中で開店または閉店した店舗は除外。

物 流 業

国際物流事業で為替変動による円換算額が増加したことや輸出入取扱高の増加などにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2025年度	2024年度	増 減	率(%)	主な増減内容
営業収益	153,012	148,023	4,988	3.4	
国際物流	160,122	154,941	5,181	3.3	(+) 為替変動による増、輸出入取扱高増
国内物流	11,456	10,948	507	4.6	(+) 取扱増
消 去	△18,566	△17,866	△700	-	
営業利益	6,080	3,849	2,231	58.0	
国際物流	6,011	3,866	2,145	55.5	(+) 粗利増
国内物流	262	147	114	77.3	
消 去	△193	△165	△27	-	
EBITDA	8,557	6,260	2,297	36.7	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])
設備投資	3,431	3,217	213	6.6	

国際貨物取扱高

	単位	2025年度	2024年度	増 減	率(%)	地域ごとの増減率(%)
航空輸出	(千トン)	105	103	2	2.3	日本 9.9、北中米 △4.9、欧州 △8.3、アジア △1.2
航空輸入	(千件)	346	321	25	7.9	日本 1.0、北中米 12.4、欧州 7.4、アジア 10.0
海運輸出	(千TEU)	119	112	7	6.2	日本 3.9、北中米 △0.9、欧州 △7.4、アジア 8.3
海運輸入	(千TEU)	153	146	6	4.6	日本 6.6、北中米 14.6、欧州 △10.0、アジア 3.8

レジャー・サービス業 ホテル事業で客室単価の上昇に加え、「ONE FUKUOKA HOTEL」の開業（2025年4月）や
前期に開業した「西鉄ホテル クルーム バンコク シーコム」（2024年9月）の寄与などにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2025年度	2024年度	増減	率(%)	主な増減内容
営業収益	59,088	52,717	6,371	12.1	
ホテル	37,426	31,854	5,571	17.5	(+) 客室単価の上昇、ONE FUKUOKA HOTEL開業、
(※実質)	(36,416)	(31,745)	(4,670)	(14.7)	前期開業ホテル(西鉄ホテル クルーム バンコク シーコム)
旅行	3,502	3,180	321	10.1	(+) 取扱増
娯楽	5,496	5,350	145	2.7	
他	15,178	13,826	1,352	9.8	(+) システム導入増
消去	△2,515	△1,496	△1,019	-	
営業利益	6,371	5,932	438	7.4	
ホテル	3,867	3,604	262	7.3	(+) 粗利増 (△) 費用増 (ONE FUKUOKA HOTEL開業費用)
旅行	563	481	82	17.2	(+) 粗利増
娯楽	966	967	△0	△0.1	
他	1,229	1,079	150	13.9	(+) 粗利増
消去	△256	△200	△56	-	
※実質…事業内部取引を除く					
EBITDA	8,697	7,595	1,102	14.5	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])
設備投資	2,664	3,030	△366	△12.1	前期：西鉄ホテル クルーム バンコク シーコム (2024年9月開業)

国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR

	2025年度	2024年度	増減	率(%)
客室単価 (円)	14,177	13,084	1,093	8.4
稼働率 (%)	79.7	79.2	0.5P	-
Rev PAR (円)	11,301	10,363	938	9.1

シティホテル及びONE FUKUOKA HOTELは除く

そ の 他 農業関連事業でヒノマルグループを連結子会社化したことなどにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2025年度	2024年度	増減	率(%)	主な増減内容
営業収益	38,319	30,956	7,363	23.8	
車両整備関連	15,856	15,368	488	3.2	(+) 受注増
建設関連	9,333	10,198	△864	△8.5	(△) 受注減
金属リサイクル	4,483	4,491	△8	△0.2	
ICカード	1,380	1,609	△228	△14.2	
農業関連	8,692	-	8,692	-	(+) ヒノマルグループ連結子会社化
消去	△1,427	△711	△716	-	
営業利益	2,571	2,364	207	8.8	
車両整備関連	1,003	1,061	△57	△5.4	(△) 粗利減
建設関連	867	741	125	17.0	(+) 粗利増
金属リサイクル	945	687	258	37.6	(+) 粗利増
ICカード	△63	20	△83	-	
農業関連	388	-	388	-	(+) ヒノマルグループ連結子会社化
消去	△570	△145	△424	-	(△) ヒノマルグループ(株式取得関連費用、のれん償却費)
E B I T D A	3,643	3,246	396	12.2	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])
設備投資	2,712	1,129	1,582	140.0	

3. 連結財政状態

(単位：億円)

	2026年 3月末	2025年 3月末	増減	主な増減内容
資産合計	8,209	7,821	387	
流動資産	2,202	2,177	25	販売土地及び建物 94、 受取手形・売掛金及び契約資産 29 (売掛金等)、現金及び預金 △45
固定資産	6,007	5,644	362	投資有価証券 132、有形固定資産 100
負債合計	5,278	5,261	17	
流動負債	1,635	1,571	64	繰延税金負債 73、その他 56、借入金 48、未払消費税等 24、 支払手形及び買掛金 △108、社債 △80
固定負債	3,643	3,690	△46	
純資産合計	2,930	2,560	370	利益剰余金 285 (当期純利益 322、配当 △36)、自己株式 △40
自己資本比率	34.6%	31.8%	2.8P	
株主資本比率	29.4%	27.7%	1.7P	
1株当たり純資産	3,759.40円	3,214.37円	545.03円	
有利子負債	3,630	3,662	△32	社債 △80、借入金 48

※ 有利子負債 = 借入金 + 社債

4. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2025年度	2024年度	増減	2025年度 主な内容
営業活動	386	156	230	<ul style="list-style-type: none"> ●営業活動によるキャッシュ・フロー ・税金等調整前当期純利益 462 (対前年 153) ・減価償却費 239 (対前年 38 [ONE FUKUOKA BLDG.など]) ・未払消費税等の増加 96 ・棚卸資産の増加 △ 110 ・法人税等支払 △ 108
投資活動	△303	△745	442	<ul style="list-style-type: none"> ●投資活動によるキャッシュ・フロー ・固定資産取得支出 △ 387 (対前年 446 [ONE FUKUOKA BLDG.など]) ・新規連結子会社の取得による支出 △ 76 (ヒノマルグループ) ・固定資産売却収入 87 ・投資有価証券売却収入 77
財務活動	△133	392	△526	<ul style="list-style-type: none"> ●財務活動によるキャッシュ・フロー ・借入金・社債 △ 51 (対前年 △528 [借入金 △248、社債 △280]) ・自己株式の取得 △ 41 ・配当金支払 △ 36
	2026年 3月末	2025年 3月末	増減	
現金等 期末残高	458	504	△47	

5.2026年度連結業績予想

セグメント組替え概要

「まち夢ビジョン2035」を意識した経営管理を実践するため、2026年度より新セグメントを適用

旧セグメント		新セグメント		変更内容	
報告セグメント	事業セグメント	報告セグメント	事業セグメント		
運輸	鉄道	モビリティ	鉄道	運輸からモビリティに名称変更し、公共交通に関連する事業セグメントとして再整理	
	バス		バス		
	タクシー		タクシー		
	運輸関連		車両整備関連 モビリティ関連		
不動産	賃貸	不動産	不動産賃貸		不動産の事業セグメントを不動産賃貸、不動産販売、不動産ソリューションへ再編し、海外不動産を新設
	住宅		不動産販売		
	その他		海外不動産		
流通	ストア 生活雑貨販売		不動産ソリューション		
物流	国際物流	ホテル・レジャー	ホテル	レジャー・サービスから事業セグメントのホテル、旅行、娯楽を独立し、ホテル・レジャーとし、事業セグメントの娯楽はレジャーに名称変更	
	国内物流		レジャー		
レジャー・サービス	ホテル	流通・外食	旅行		流通を流通・外食に名称変更し、事業セグメントのストアに飲食を統合しスーパーマーケット・外食に名称変更
	旅行		スーパーマーケット・外食		
	娯楽	生活雑貨販売			
	飲食	物流	国際物流	物流は変更なし	
	広告		国内物流		
その他サービス	建設関連				
その他	ICカード	ビジネスサポート	農業関連		上記を除く事業セグメントを集約・再整理し、ビジネスサポートとして報告セグメントへ
	車両整備関連		資源エネルギー関連		
	建設関連		広告・メディア関連		
	金属リサイクル		ITサービス関連		
	農業関連		シェアードサービス関連		

5. 2026年度連結業績予想

(単位：億円)

	2026年度 (予想)	2025年度 (実績)	増減	増減率	主な増減内容
営業収益	5,100	4,758	342	7.2 %	(+) 国際物流事業:輸出入取扱高の増加、 農業関連事業:ヒノマルグループ連結子会社化の寄与、 鉄道事業:運賃改定効果
営業利益	245	313	△68	△21.8 %	(△) 不動産販売事業:粗利率の減少、 海外不動産事業:業務支援料の減少、 建設関連事業:粗利率の減少
経常利益	245	367	△122	△33.2 %	(△) 持分法による投資利益の減少
親会社株主に帰属する 当期純利益	225	322	△97	△30.0 %	(△) 経常利益の減少

※2026年度の期首より報告セグメントの区分を変更しており、変更後の区分に基づき表示しています。

なお、不動産業における海外不動産事業において、営業外損益等で処理していた項目についての表示方法の変更も含んでおり、2025年度実績の営業収益は1,634百万円、営業利益は1,108百万円それぞれ増加し、経常利益は525百万円減少しています。

事業利益	271	369	△98	△26.5 %
減価償却費	257	241	16	6.6 %
EBITDA	528	610	△82	△13.4 %
設備投資	600	350	250	71.4 %

※事業利益 = 営業利益 + 事業投資に伴う受取配当金・持分法投資損益等

※EBITDA = 事業利益 + 減価償却費 + のれん償却費(営業費)

5. 2026年度連結業績予想

(単位：億円)

		2026年度 (予想)	2025年度 (実績)	増減	営業利益の主な増減 ()は主な増減要因
全業	営業収益	5,100	4,758	342	
	営業利益	245	313	△68	
モビリティ業	営業収益	1,033	982	51	鉄道事業の増益、バス事業の減益
	営業利益	58	58	0	(鉄道:運賃改定効果、バス:減価償却費・一般費の増加)
不動産業	営業収益	1,000	966	34	不動産販売事業、海外不動産事業の減益
	営業利益	74	118	△44	(販売:粗利率の減少、海外:業務支援料の減少)
ホテル・レジャー業	営業収益	460	444	16	ホテル事業の減益
	営業利益	47	52	△5	(人件費の増加、ソラリア西鉄ホテル大阪本町開業費用)
流通・外食業	営業収益	765	742	23	
	営業利益	5	5	△0	
物流業	営業収益	1,680	1,530	150	国際物流事業の減益
	営業利益	59	61	△2	(一般費の増加)
ビジネスサポート業	営業収益	385	314	71	建設関連事業、資源エネルギー関連事業の減益
	営業利益	10	23	△13	(粗利率の減少)

※2026年度の期首より報告セグメントの区分を変更しており、変更後の区分に基づき表示しています。